

各医師会薬務・麻薬担当理事者会

2021年2月17日

麻薬行政、薬務行政については正直、理事会で周知しなければならないような大きな変更、決定はありませんでした。

九州厚生局麻薬取締部より最近全国的に大麻の犯罪、逮捕が増えている話がありましたのでその分だけ説明します。

福岡県も例に漏れず、全国同様大麻の犯罪、逮捕は右肩上がりになっています。これには外国の国及び一部地域で大麻を合法化するところが出てきていること
大麻開放活動の活発化＝女優の高樹沙耶の逮捕が有名
大麻に関して薬物中毒者を増やして利益を上げるため、大麻の誤った情報を流布する活動が増えている＝植物からの薬で安全、危険性が少ない、依存性が他の麻薬より少ないなど

このようなことが背景にあるとのことでした。

そして大麻は機材さえあれば栽培ができる麻薬であり、最近はインターネットの園芸商品ショップで買い揃えることもでき、中には明らかに大麻を作るために必要な物品をピックアップして売っているインターネットショップ会社もあり摘発の対象になっているそうです。

また20歳以下の大麻所持が非常に増えているとのことでした。

以上簡単ですがご報告いたします。

橋本 朋也